

一般社団法人山口県医師会平成29年度第15回理事会

平成29年11月2日(木) 午後5時～午後6時52分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、白澤・香田・中村・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 第13回医療関係団体新年互礼会について

平成30年1月6日(土)にホテルニュータナカにおいて開催する、標記互礼会の次第等について協議を行った。

2 第62回日本生殖医学会学術講演会・総会の名義後援及び助成金について

山口大学大学院医学系研究科産科婦人科学講座の杉野法広教授より、11月16～17日に下関市において開催する標記学会に対する名義後援及び助成金交付の依頼があり、承認された。

3 「山口ゆめ花博」の募金活動の一部変更について

第13回理事会において決定した標記募金活動について、当初、県との協議で了承されていた個人の寄付金控除が認められなくなったことから対応を協議した。本会各会員には、寄付金控除は認められないものの、従前通りの内容で寄付の依頼を行うことが決定した。

4 山口県報道懇話会との懇談会について

11月29日に山口市において開催することが決定し、本会から「AIと医療」及び「医師の労働時間の制限と地域医療への影響」について情報提供することが決定した。

5 糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて

山口県、山口県医師会、山口県糖尿病対策推進委員会が策定を進めていた標記プログラムの最終案について協議し、承認された。

6 小田悦郎 前県医師会長の叙勲受章記念祝賀会について

河村会長他2名の発起人より、12月9日に祝賀会を開催することが決定した。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会(10月19日)

病院1件の事案について再審議を行った。(林)

2 郡市医師会介護保険担当理事・介護保険対策委員・ケアマネ・訪問看護師との合同協議会(10月19日)

第六次山口高齢者プランの策定、介護給付費支払状況、訪問看護師の確保等につい

ての協議及び中国四国医師会連合総会の報告等を行った。(清水)

3 郡市医師会産業保健担当理事協議会 (10月19日)

9月28日(木)に日本医師会館で開催された「第39回産業保健活動推進全国会議」における協議内容について報告を行った。また、本会主催・郡市医師会協力による産業医研修会の平成28年度の実施結果及び平成29年度の実施状況の報告を行った。なお、平成30年度の産業医研修会については、日本医師会認定産業医制度の実施要領が改定され、新たに「治療と職業の両立支援」等のプログラムを追加して、実施していくことを報告した。(藤本)

4 薬事功労者・献血運動推進協力者表彰式 (10月19日)

薬事功労者山口県知事表彰4名、献血運動推進協力者表彰21団体の表彰式が行われ、山口県献血推進協議会長として、8団体に献血推進協議会長感謝状の贈呈を行った。
(河村)

5 第1回山口県要保護児童対策地域協議会・代表者会議 (10月19日)

各関係団体から要保護児童対策の現状と取組みについて報告が行われた。その後、初めて実施された「児童虐待に至る背景分析」等について協議が行われた。
(濱本、藤野)

6 個別指導「山口市」 (10月19日)

診療所4機関について実施され立ち会った。(萬、前川)

7 全国医師会勤務医部会連絡協議会 (10月21日)

北海道医師会の担当により「地域社会をつなぐ明日の医療を考えるととき～次世代を担う勤務医の未来創成のために～」をメインテーマに開催された。午前中は、横倉義武 日本医師会長及び大島一博 内閣府大臣官房審議官による2題の特別講演、日医勤務医委員会委員長による委員会報告が行われた。午後からは、シンポジウムⅠ「地域の現状とその対応」、シンポジウムⅡ「地域社会をつなぐ新たな挑戦」、シンポジウムⅢ「次世代を担う若手医師の意識」が行われ、最後に「ほっかいどう宣言」を採択した。次期担当医師会は長崎県医師会。(加藤、中村、白澤)

8 第26回山口県西部医学会 (10月21日)

一般演題12題、産業医科大学医学部第2外科学の田中文啓 教授の特別講演「肺がん診療の最前線」が行われた。(河村)

9 第71回長北医学会 (10月22日)

会員・医療従事者等による講演28題、東京都健康長寿医療センターの荒木 厚 内科医総括部長の特別講演「認知症を考慮した高齢者糖尿病の治療」等が行われた。(河村)

10 第 95 回山口県医療審議会医療法人部会（10 月 24 日）

医療法人の設立認可 4 件、解散認可 2 件について審議が行われ、承認された。また、医療法人設立登記等完了状況について報告が行われた。（河村）

11 第 9 回山口県肝疾患診療連携協議会（10 月 24 日）

県、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県看護協会及び山口大学医学部附属病院等の県内病院の長で構成された標記協議会が開催された。当日は、「肝疾患相談支援室の活動について」、「平成 29 年度肝臓病教室の開催について」、「肝疾患研修会について」等の報告後、意見交換を行った。（河村）

12 中国地方社会保険医療協議会山口部会（10 月 25 日）

医科では、新規 3 件が承認された。（河村）

13 第 2 回健康教育委員会（10 月 26 日）

平成 29 年度健康教育テキスト「食物アレルギー」について協議するとともに、平成 30 年度健康教育テキストのテーマについて検討を行った。（藤本）

14 有床診療所部会第 3 回役員会・総会（10 月 26 日）

役員会では、同日開催の総会の議事進行及び第 31 回全国有床診療所連絡協議会「山口大会」について協議した。また、総会では、平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画（案）について審議した。（香田）

15 個別指導「岩国市」（10 月 26 日）

病院 1 機関について実施され立ち会った。（萬、清水）

16 第 1 回周産期医療協議会（10 月 26 日）

会長、副会長選任後、第 7 次山口県保健医療計画「周産期医療」の策定及び山口県の新生児医療の実情と今後の課題について協議した。（藤野）

17 第 3 回生涯教育委員会（10 月 28 日）

来年度（3 回）の生涯研修セミナーの企画及び「山口県医学会誌投稿規程」の改定について協議を行った。（加藤）

18 地域医療構想調整会議全体会議「下関」（10 月 31 日）

県医療政策課より「第 7 次山口県保健医療計画の改定のポイント」及び「平成 28 年度病床機能報告の結果」、県長寿社会課より「在宅医療・介護連携推進事業」、下関市医師会より「回復期・慢性期専門部会の概要」の報告の後、意見交換を行った。（弘山）

19 日本医師会設立 70 周年記念式典並びに医学大会（11 月 1 日）

日本医師会最高優功賞 1 団体と 24 名、日本医師会優功賞 52 名、日本医師会医学賞 3 名、日本医師会医学研究奨励賞 15 名に対する表彰並びに長寿会員慶祝者紹介が行われ

た。その後、東京大学大学院医学系研究科免疫学の高柳 広 教授、京都大学大学院医学研究科・医学部環境衛生学の小泉昭夫 教授、熊本大学大学院生命科学研究部代謝内科学の荒木栄一 教授による講演が行われた。なお、濱本副会長が、在任 10 年日本医師会代議員として、日本医師会優功賞を受賞した。(河村)

20 会員の入退会異動

入会 7 件、退会 3 件、異動 8 件。(11 月 1 日現在会員数：1 号 1,287 名、2 号 870 名、3 号 447 名、合計 2,604 名)

医師国保理事会 ー第 12 回ー

1 第 16 回「学びながらのウォーキング大会」について

11 月 23 日(木・祝)に秋吉台で開催する標記ウォーキング大会について、講師の変更、役員の業務分担を決定した。

2 全国医師国民健康保険組合連合会代表者会(10 月 20 日)

奈良県医師国保組合の担当で奈良市において開催。平成 28 年度事業及び決算報告、役員の選任等について協議、承認された。また、国庫補助率削減を早急に見直すこと等を採択し要望することが決定した。(河村)

3 全国医師国民健康保険組合連合会 第 55 回全体協議会(10 月 20 日)

代表者会に続いて全体協議会が開催され、代表者会の報告等があった。また、「国庫補助金削減への対応及び医師国保組合の将来について」(全医連国保問題検討委員会近藤邦夫 委員長)の基調講演と「大仏さまに込められた思い」(華嚴宗大本山東大寺長老 北河原公敬 師)の特別講演が行われた。(清水)